

手すき和紙のぬくもりを
多くの人に感じてほしい

山谷自治会



地域で頑張っているグループなどを紹介していきます。

東山町長坂の山谷地区に伝わる東山和紙づくり。今から約800年ほど前に始まったといわれ、戦のない平和な世の中になることを望んだ藤原清衡の時代、写経用の和紙が大量に必要なになったため、紙すきの技術を取り入れ、東磐井地域一帯で作られるようになったと考えられています。

近代化とともに西洋紙が普及し、和紙の需要が減少。山谷地区では現在、職人は3人だけで、後継者育成と和紙の普及が課題となっています。

や和紙づくりの体験学習、和紙を題材としたお面やあんどん、紙布織の小物づくり、和紙作品展の開催など、和紙に親しんでもらうためのさまざまな取り組みが予定されています。

「東山和紙の魅力は、とにかく丈夫なこと。年数を経ることに色が白くなる。そして何より、和紙ならではのやさしさとぬくもり」と語るのは山谷自治会地域おこし部会の佐藤時雄さん。「和紙の魅力を知ってもらい、身近に感じてもらうことが、伝統産業を守る第一歩になる」。和紙を



平泉文化と東山和紙のかかわりに関する学芸員

使った物づくりや紙すき体験を通じて、たくさんの人に東山和紙について理解を深めてもらいたいと、参加を呼び掛けています。

ふれ-ふれ-クラブ



室根中学校剣道部

わたしたち室根中学校剣道部は、3年生2人、2年生6人に1年生5人を迎え、13人で活動してきました。地区中総体も終わり、3年生から2年生が引き継ぎました。これからの私たちの目標は、地区新人戦で勝ち抜き県大会に行くことです。そのために、地区中総体での課題点をこれからの練習で改善して、地区新人戦では悔いの残らない試合をしたいと思います。

この目標を達成するために、チーム一丸となって、コーチ、先生方、保護者の方々、お世話になった先輩方に感謝して、これからの練習を頑張っていきたいと思います。

文・部長の芳賀菜弓さん(2年)

笑顔でGOOD



今年の夏はサーフィンに挑戦
鈴木勇介さん(一関)

製造業の会社で部品の検査や組み立てに携わる鈴木勇介さん。「きれいな状態で出荷できるように、丁寧な仕事を心掛けていきます」と仕事に真摯に向き合います。

休日には、友人と野球やバスケットに汗を流してアクティブに過ごします。最近、中学、高校と続けたソフトテニスを再開。この夏は「サーフィンに挑戦してみたい」とアウトドアにいる時間が増えそうです。

「世界遺産をめぐる挑戦したい。つかは海外へも挑戦したいことはつきません。」

「自然も人も、温かいのがこの地域のいいところ。こまま、変わらずにあつてほしい」とふるさとへの思いを語ってくれました。

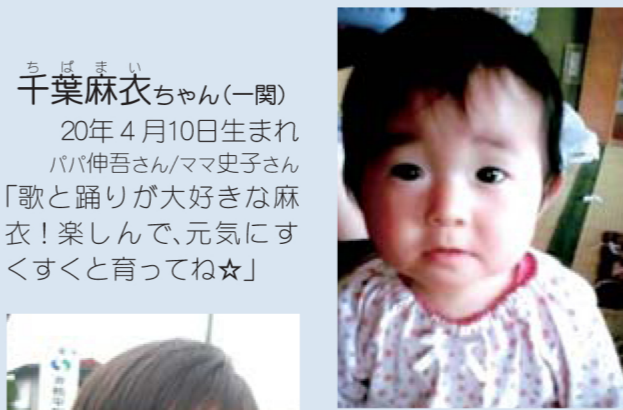
うちの自慢!



夏の夜は、けものが出てトウモロコシ畑が荒らされるので見張り番をしています。 畠山養喜さん方(花泉)

かわいいペット大募集!

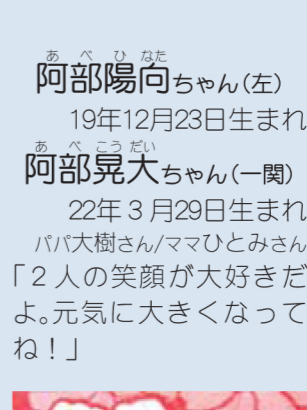
①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。



千葉麻衣ちゃん(一関)
20年4月10日生まれ
パパ伸吾さん/ママ史子さん
「歌と踊りが大好きな麻衣!楽しんで、元気にすくすくと育ててね☆」



金野花梨ちゃん(大東)
21年5月14日生まれ
パパ新一さん/ママ留美子さん
「2人のお兄ちゃんと4人のお姉ちゃんがいる7人兄弟の末っ子です」



阿部陽向ちゃん(左)
19年12月23日生まれ
阿部晃大ちゃん(一関)
22年3月29日生まれ
パパ大樹さん/ママひとみさん
「2人の笑顔が大好きだよ。元気に大きくなってね!」



キッズ写真館

小学校入学前の子どもたちを募集!

①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像も可)②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課 〒021-8501(住所不要)またはhishokoho@city.ichinoseki.iwate.jpまで。(毎月先着3人)